

平成27年度 第4回雄物川水系渇水情報連絡会を開催しました

事務局：(下流部会)湯沢河川国道事務所
(上流部会)秋田河川国道事務所

日 時 : 平成27年8月7日(金) 10:30~12:00

場 所 : 湯沢市関口字上寺沢64-2
湯沢河川国道事務所 第二会議室

参 加 者 : 41名

議 事 : ①気象概況及び予報について (秋田地方气象台)
②河川の流況について (事務局)
③各ダム及び田沢湖の貯水状況と今後の対応について (各ダム管理所)
④取水状況、節水の取り組みと今後の対応について (各利水者)
⑤節水の呼びかけ(8/15にレベル3到達予定→20%節水依頼) (事務局)

利水状況等: ■農業用水について、今後、出穂期を迎え、このまま渇水が続けば被害の可能性あり
(番水制継続や地下水ポンプ稼働によりなんとか出穂期を乗り越えたい。)
(各農家に節水を呼びかけている。)
(既に、80%運用している箇所あり)
■ため池の平均貯水率が50%以下。番水等に対応していきたい。
■皆瀬ダムの貯水率が低下。下流のかんがいと調整している。
■上水道については今のところ問題ないが、節水の呼びかけを検討
(暫定豊水(大仙市簡易水道)は取水停止あり。節水広報実施済み)
■玉川ダムの貯水率が30%に到達した場合、20%節水協力、了承される。
■渇水時における玉川ダム及び田沢湖の運用管理(案)のレベル3移行時(8/15予定)
には事務局より連絡。連絡を受けたら20%節水できるように準備することを確認。

報 道 関 係 : 秋田魁新報社(新聞)、読売新聞(新聞)

